

令和6年度工業用水道事業決算（見込）の概要

令和7年5月
工業用水道部

1 工業用水道事業決算のポイント

「単年度純損益の黒字化」の収支目標を3年連続で達成

収 支 目 標	令和6年度決算見込	備 考
令和4年度以降の 単年度純損益の黒字化	約30百万円の黒字	3年連続の黒字 ただし、黒字幅は減少

2 決算の推移

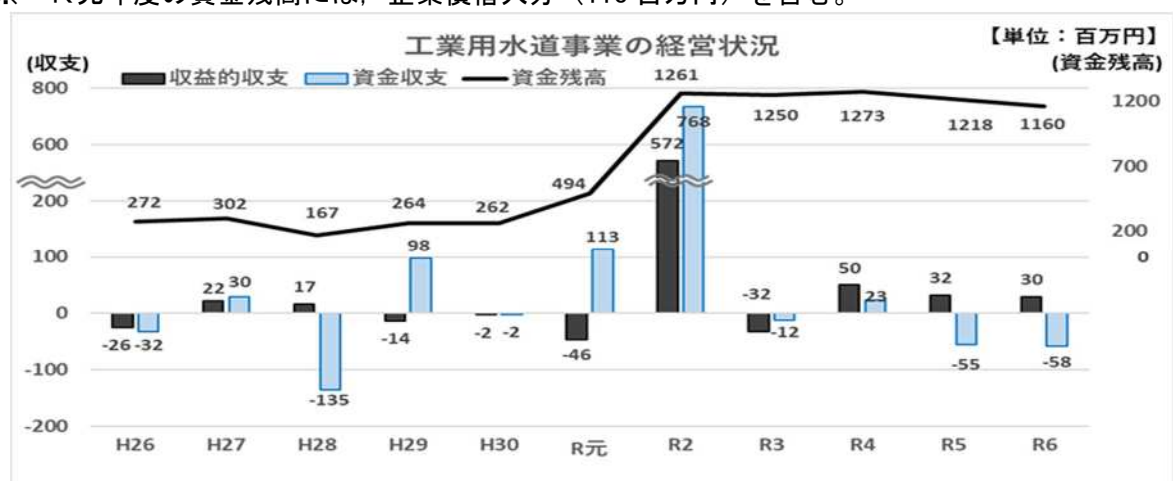
（単位：百万円）

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
経 常 利 益	▲24	22	17	▲14	▲2	▲183	▲63	▲25	53	32	30
収 益 的 収 支 (単年度純損益)	▲26	22	17	▲14	▲2	▲46	572	▲32	50	32	30
減価償却前等収支 A	25	73	65	35	35	121	642	72	146	127	125
資本的収支 B	▲57	▲44	▲200	63	▲36	▲7	126	▲83	▲123	▲182	▲183
資 金 収 支 A+B	▲32	30	▲135	98	▲2	113	768	▲12	23	▲55	▲58
資 金 残 高	272	302	167	264	262	494	1,261	1,250	1,273	1,218	1,160
繰越利益剰余金 (▲繰越欠損金)	▲441	▲419	▲403	▲417	▲419	▲465	107	75	125	157	187
(参考) 企業債償還金	57	57	58	59	59	60	72	81	109	167	173

※ 四捨五入の関係で A+B が合わないものがある

※ 収益的収支は、経常利益に特別利益（損失）を加減したものである。

※ R元年度の資金残高には、企業債借入分（118百万円）を含む。



3 今後の対応

令和2年度に策定した県工業用水道事業経営戦略（今年度改定見込み）に基づき、引き続き、単年度純損益の黒字化が達成されるよう、契約水量の維持拡大による収益確保、施設の効率的な運用等による経費節減に取り組む。

令和6年度工業用水道事業の決算(見込)

1 収益的収支(消費税抜き)

(単位:百万円)

区 分	R6決算 (見込)A	R5決算 B	増減 A-B	備 考
事業収益 ①	361	360	1	
営業収益	267	266	1	
うち給水収益	267	266	1	
営業外収益	95	94	1	
うち長期前受金戻入 ②	94	94	0	資産の減価償却において、当年度減価償却額に占める補助金相当額を取り崩して収益化した額
事業費用 ③	332	328	4	
営業費用	328	324	4	
総係費	139	135	4	人件費, 委託料の増等
減価償却費等 ④	189	189	0	既存施設等に係る償却分
資産減耗費	0	0	0	
うち除却費 ⑤	0	0	0	
営業外費用	4	4	0	企業債利息
収益的収支 ①-③=⑥	30	32	▲ 2	当年度利益
減価償却前収支 ④+⑤+⑥-②=⑦	125	127	▲ 2	

2 資本的収支(消費税抜き)

(単位:百万円)

区 分	R6決算 (見込)A	R5決算 B	増減 A-B	備 考
資本的収入 ⑧	0	0	0	
資本的支出 ⑨	183	182	1	
建設改良費	10	15	▲ 5	共同施設改良工事費等
企業債償還金	173	167	6	H30年度借入の償還開始に伴う増
資本的収支 ⑧-⑨=⑩	▲ 183	▲ 182	▲ 1	

3 資金残高

(単位:百万円)

区 分	R6決算 (見込)A	R5決算 B	増減 A-B	備 考
資金収支 ⑦+⑩=⑪	▲ 58	▲ 55	▲ 3	
資金残高(年度末)	1,160	1,218	▲ 58	

※ 四捨五入の関係で合計が合わないものがある